



八戸市男女共同参画
シンボルマーク

八戸市の男女共同参画事業の概要

～一人ひとりが生き生きと
暮らせるまちをめざして～



八戸市 総合政策部 市民連携推進課

目次

■概要

1 男女共同参画社会	1
2 条例の制定	1
3 男女共同参画都市宣言	2
4 男女共同参画基本計画の策定	3
5 第4次八戸市男女共同参画基本計画（現計画）	3

■実施事業

1 意識啓発事業	
(1)意識啓発講演会	5
(2)男女共同参画社会を情報誌「WITH YOU」の発行	6
(3)市民企画事業	7
(4)学校教育関係者等研修会	8
(5)トーキングカフェ	9
(6)教員向け啓発パンフレット	11
(7)ロールモデルPR事業	12
(8)女性活躍推進事業	13
(9)その他啓発事業	14
2 人材育成事業	
(1)はちのへ女性まちづくり塾	15
(2)男女共同参画支援事業	15
(3)女性チャレンジ講座	16

■ 概要

1 男女共同参画社会

▼ 男女共同参画社会基本法 第2条

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

▼ 八戸市男女共同参画基本条例 前文

男女が性別にとらわれず、社会のあらゆる分野の活動に対等に参画し、個性と能力を発揮し、喜びと責任を分かち合うことのできる社会

2 条例の制定

○八戸市男女共同参画基本条例（平成13年9月27日公布、平成13年10月1日施行）

▼ 八戸市の男女共同参画の推進に係る基本理念等を定めた条例を制定

【基本理念】

- 1 男女の人権の尊重と、能力が発揮できる機会均等の確保
- 2 固定的な役割分担意識等に基づく制度・慣行による影響への配慮
- 3 方針の立案や決定過程へ男女が共に参画できる機会の確保
- 4 家庭生活と社会生活等との両立
- 5 男女のからだの違いの理解と、生涯を通じた健康づくりの推進

▼ 男女共同参画における各主体の責務

- | | |
|-----|---|
| 市 | 基本理念にのっとり、男女共同参画の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。 |
| 市民 | 家庭、職場、学校、地域その他の社会のあらゆる分野において、基本理念にのっとり男女共同参画の推進に寄与するよう努めるとともに、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。 |
| 事業者 | 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、男女が共同して参画することができる体制の整備に積極的に取り組むよう努めるとともに、市が実施する男女共同参画の推進に関する施策に協力するよう努めなければならない。 |

3 男女共同参画都市宣言

▼ 平成 13 年 6 月、市議会において「男女共同参画都市宣言」を全会一致で決議し、同年 10 月には、「男女共同参画宣言都市記念のつどい With you」において、市長と実行委員長が「男女共同参画都市」を宣言した。

◆男女共同参画都市宣言 平成 13 年 6 月 25 日決議

すべての人は平等な存在であり、性別にかかわらず、個人として尊重されなければならない。また、少子・高齢化、情報化、国際化などが急速に進展する社会に対応し、豊かで活力あるまちを築いていくためには、男女が、性別にとらわれず、対等なパートナーとして、家庭や社会のあらゆる分野に、自らの意志で参画し、個性と能力を発揮し、喜びも責任も分かち合うことのできる男女共同参画社会の実現は欠かすことのできない要件である。

21 世紀を迎えた今、私たちは「一人ひとりが生き生きと暮らせるまち八戸市」を実現するため、「男女共同参画都市」として新たな一歩を踏み出すことを宣言する。

以上決議する。

◆宣言文（市長と実行委員長による読み上げ文）

はちのへ男女共同参画都市宣言

あなたはあなたらしくていい

わたしもわたらしくていい

お互いを思いやり

お互いを認め合い

お互いを高め合い

男だから女だからにとらわれず

自分らしく生きていきたい

一人ひとりが生き生きと暮らせるまちを

ともに築くため

八戸市は

ここに「男女共同参画都市」を宣言します

平成 13 年 10 月 31 日

八戸市

4 男女共同参画基本計画の策定

▼ これまでの策定の経緯

- 平成 8 年度 「男女共同参画社会をめざすはちのへプラン」策定
 - ・計画期間…平成 9 年度～平成 17 年度（平成 12 年度に 5 年延長）
 - ※ 平成 13 年の基本条例施行により、同プランを「第 1 次八戸市男女共同参画基本計画」に位置付け

- 平成 17 年度 「第 2 次八戸市男女共同参画基本計画（男女共同参画社会をめざすはちのへプラン 2006）」策定
 - ・計画期間…平成 18 年度～平成 23 年度（前期実施計画：平成 18～20 年度 後期実施計画：平成 21～23 年度）

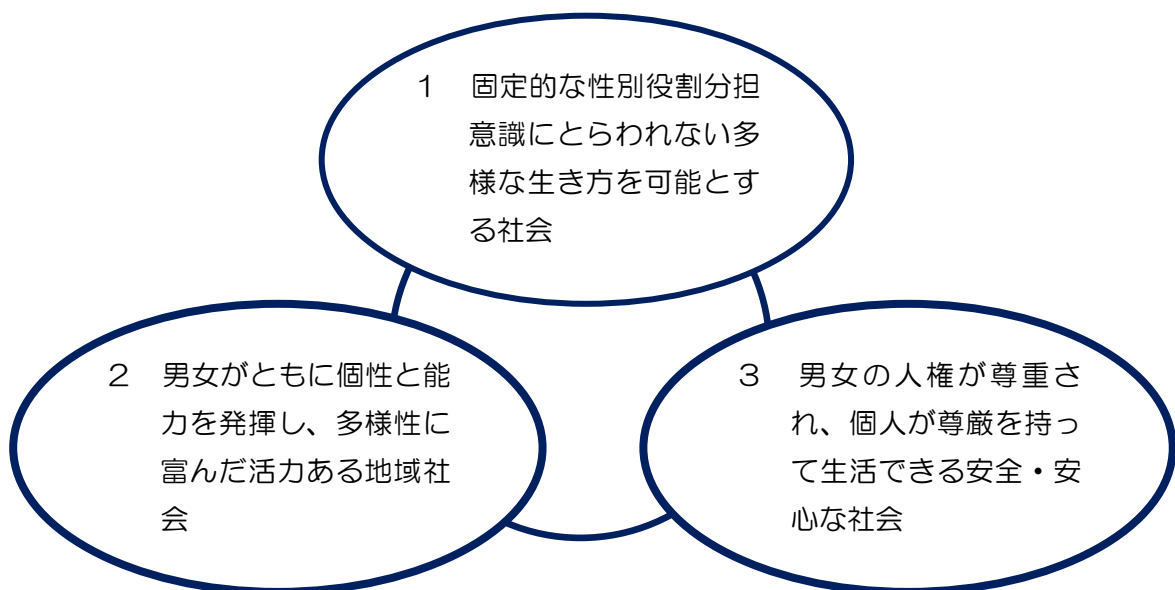
- 平成 23 年度 「第 3 次八戸市男女共同参画基本計画（男女共同参画社会をめざすはちのへプラン 2012）」策定
 - ・計画期間…平成 24 年度～平成 28 年度

- 平成 28 年度 「第 4 次八戸市男女共同参画基本計画（男女共同参画社会をめざすはちのへプラン 2017）」策定
 - ・計画期間…平成 29 年度～平成 33 年度（平成 28 年 10 月策定）
 - ※本計画の一部は、女性活躍推進法第 6 条第 2 項の規定による八戸市推進計画にも位置づける

5 第 4 次八戸市男女共同参画基本計画（現計画）

▼ 基本目標

男女共同参画社会の実現は、多様な生き方を尊重し、すべての人が職場、地域、家庭などあらゆる場面で活躍でき、男女一人ひとりが行き行きと暮らすことのできる社会を目指していく必要があることから、次の 3 つを基本目標とする。



▼ 施策の体系

当市における男女共同参画社会の実現に向け、3つの基本目標を達成するための施策の基本方向と実施施策は、次のとおりとする。

計 16 施策の 102 事業を実施する。

施策の基本方向		実施施策
I 男女共同参画に向けた意識づくり	(1) 男女共同参画意識の醸成	① 理念や法律・制度等の広報・啓発活動の充実 [4事業] ② 男女共同参画の推進に関する実態調査・公表 [3事業]
	(2) 教育・学習分野における男女共同参画の推進	① 学校教育における男女共同参画の推進 [7事業] ② 生涯学習の推進 [4事業]
II 男女がともに活躍できる環境づくり	(1) 男女共同参画に向けた社会	① 政策・方針決定における男女共同参画の推進 [10事業] ② 男女雇用機会均等とポジティブ・アクションの推進 [14事業]
	(2) 女性の活躍推進	① 女性のキャリアアップの促進 [5事業] ② 女性リーダーの発掘・育成 [5事業]
	(3) 子育て・介護支援の充実	① 子育て環境の充実 [11事業] ② 子育て家庭への支援 [10事業] ③ 子育て支援意識の醸成 [2事業] ④ 介護サービス等の充実 [5事業]
III 安全・安心な社会づくり	(1) 安全な暮らしの環境整備	① 男女間の暴力の防止と被害者支援 [5事業] ② 地域防災における男女共同参画の推進 [7事業]
	(2) 生涯を通じた男女の健康づくりの推進	① 妊娠・出産等に関する健康支援 [7事業] ② 生涯を通じた男女の健康の保持促進 [3事業]

部分は、女性活躍推進法第6条第2項の規定による八戸市推進計画を兼ねる

▼ 計画の期間

計画の期間は、平成 29 年度から平成 33 年度までの5年間とする。

社会経済情勢などの変化に適切に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行なう。

▼ 進行管理

・計画の着実な推進を図るため、毎年度、計画に登載している事業について、進捗状況の調査を実施し、八戸市男女共同参画審議会に、その進捗状況を報告し意見を求める。

・また、計画に登載している事業について、事業の評価や社会経済情勢の変化などを踏まえ、事業の見直しや新たな事業の具体化など、適切な運用を図る。

■実施事業

1 意識啓発事業

(1) 意識啓発講演会（平成4年度～）

目的 広く市民に対し、男女共同参画の必要性について普及啓発を図るため、著名な講師等を招いての講演会を開催し、男女共同参画について考える機会を提供する。

対象 一般市民（入場無料、託児有り）

開催時期 毎年10月

（10月は八戸市男女共同参画推進月間であるため）

会場 八戸市公会堂文化ホール

※平成11年度から、市教育委員会の「八戸市民大学講座」との共催で実施

◆開催実績

年度	講師	入場者数	年度	講師	入場者数	年度	講師	入場者数
4	宝井 琴桜	150人	13	桂 文也	1,400人	21	笹岡 郁子	324人
5	宝井 琴桜	400人	14	宝井 琴桜	413人	22	安藤 哲也	245人
6	広瀬 久美子	500人	15	倍賞 千恵子	1,305人	23	鹿嶋 敬	240人
7	佐藤 洋子	400人	16	辛 淑玉	352人	24	吉永 みち子	565人
8	宝井 琴桜	385人	17	汐見 稔幸	447人	25	笑福亭 松枝	325人
9	船橋 邦子	290人	18	竹永 睦男	300人	26	西田 小夜子	230人
10	樋口 恵子	470人	19	森永 卓郎	550人	27	小川 エリカ	237人
11	落合 恵子	600人	20	話し手： ケンタロウ	632人	28	住田 裕子	494人
12	和田 勉	600人		聞き手： 三浦 文恵		29	増岡 弘	243人

平成30年度は、八戸市民大学講座第16講義として、次に内容で開催予定

日時・場所：10月10日（水）18:00～19:30、八戸市公会堂文化ホール

講師：山崎亮（コミュニティデザイナー）

演題：誰もがその人らしく活躍できるコミュニティづくり



(2) 男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」の発行（平成10年度～）

目的 市民への男女平等観の浸透と男女共同参画意識の一層の涵養を図るため、分かりやすく効果的な情報誌を発行、配布する。

発行時期 秋号（10月）、春号（3月）の年2回

発行部数 毎号 8,000部

配布箇所 公共施設、銀行、商業施設など約600箇所（無料配布）

※ 委託先で約5,500部を配布、残部は八戸市が配布（公共施設、イベント等で）

編集・発行 企画・取材を含む編集・印刷・配布までを一連の業務として、平成16年度から業務委託。平成19年度からは委託先を公募で選定。

◆ 実施状況

年度	仕様等	実施方法等
10～15	<ul style="list-style-type: none"> ・広報はちのへ特集記事4ページ ・年2回 	<ul style="list-style-type: none"> ・市直営 ・編集委員4人（公募・任期2年）
16～29	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様：A4版8ページ 4色カラー ・年2回発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託

No.38 2017年春号



(内容)

- ・【特集】男性の家事・育児
- ・キラッと☆スマイル八戸ナビ
- ・【コラム】男女共同参画基本の「き」
- ・イベント報告
- ・八戸市からのお知らせ
- ・地域で見守る高齢者支援
- ・おじいちゃん、おばあちゃんからパパ・ママへのメッセージ

No.40 2018年春号



(内容)

- ・【特集】仕事と介護の両立
- ・キラッと☆スマイル八戸ナビ
- ・【コラム】男女共同参画基本の「き」
- ・自分らしく生きる
- ・【寄稿】イクメン日記
- ・【企業紹介】イクボスで職場が変わる
- ・八戸市からのお知らせ
- ・あなたは将来どんな仕事がしたいですか？

(3) 市民企画事業（平成13年度～平成23年度）

目的 市民のアイデアを活かすため、男女共同参画に関する意識啓発効果が期待される市民参加・体験型の講座、ワークショップ等、事業企画を公募し、男女共同参画の普及促進を図る。また、男女共同参画に取り組む市民団体等の企画・実効能力の向上を図る。

※市民企画事業は、平成13年度はプレ開催、17年度からは委託先を公募で決定し実施

◆開催実績

年度	内 容	参加者数	年度	内 容	参加者数
13	男女共同参画推進パネル展 (男女共同参画宣言都市奨励事業)	—	20	みんなで作ろう私たちのまち～男女共同参画プチワークショップ～ (仕事編)	72人
14	はちのへ男女共同参画フォーラム 2002(講演会、ワークショップ等)	200人		はちのへ男女共同参画フォーラム 2008～成年後見制度を考える～	72人
15	はちのへ男女共同参画フォーラム 2003(映画上映、意見交換会等)	200人	21	デートDV防止講演会	60人
16	はちのへ男女共同参画フォーラム 2004(事例発表、講演会等)	80人		こころのcare講座	17人
			みんなで楽しく家事しよう～家事男女共同参画プチワークショップ～	210人	
17	はちのへ男女共同参画フォーラム 2005(事例発表、講演会等)	90人	22	父と子 de 親子料理 「家庭にもっとパパ料理」	7組
18	はちのへ男女共同参画フォーラム 2006(事例発表、講演会等)	60人		講演会 「おやじの味ってありますか？」	11人
19	はちのへ男女共同参画フォーラム 2007(市民団体活動発表等)	300人	23	しあわせNAVI ～自分らしくバランスよく生きるために～(2回開催) 講演会、ワークショップ	78人



(4) 学校教育関係者等研修会（平成17年度～）

目的 第1期八戸市男女共同参画審議会から提出された「学校教育における男女平等教育の推進のためには、教育関係者の意識啓発を図るべき」との提言（H16.4.8）を受け、事業開始。性別にとらわれず、社会で活躍していくことができるよう、子どもたちからの人権尊重を基盤とした男女平等観を養う教育が重要であることから、子ども達に直接、接し、指導する立場にある教職員等の男女共同参画に対する理解を深め、男女平等を推進する教育内容の充実を図る。

※ 平成26年度から、市教育委員会と共催で実施。

対象 教職員

場所 八戸市総合教育センター

◆開催実績

年度	講師	テーマ	参加者数	参加学校数	参加率
17	秋田大学教育文化学部教授 澤井 セイ子	心地よい人間関係を築いていくために ～男女平等の視点で考える学校教育～	36人	5校	6.8% (5/73)
18	家族カウンセラー・ エッセイスト（八戸大使） 宮本 まき子	子どもに「行きぬくための力」を 伝えよう	52人	22校	30.1% (22/73)
19	お茶の水女子大学教授・ 同大学附属中学校長 三輪 建二	男女共同参画の視点で学校教育を 進めるために	44人	10校	13.5% (10/74)
20	西野学園函館臨床 福祉専門学校 専任講師 野村 俊幸	わが子が不登校で教えてくれたこと ～お父さんの子育て体験記～	47人	14校	18.9% (14/74)
21	東北大学大学院 教育学研究科 准教授 加藤 道代	食卓がつくる心と身体 ～心に美味しいご飯を食べて いますか？～	75人	12校	16.2% (12/74)
22	植草学園短期大学福祉学科 児童障害福祉専攻 主任教授 佐藤 慎二	今日から始める特別支援教育	95人	30校	40.5% (30/74)
23	共愛学園前橋国際大学 国際社会学部長 教授 大森 昭生	一人ひとりを大切に ～男女共同参画の視点で考える教育～	45人	15校	20.3% (15/74)
24	メディア・ジャーナリスト 渡辺 真由子	男女共同参画の視点とメディア・ リテラシー ～メディアの中のジェンダー表現～	50人	28校	38.4% (28/73)
25	弘前大学生涯学習教育研究 センター 講師 深作 拓郎	一人ひとりが輝き育ちあう地域の大人 と子どもの関係性 ～地域を舞台に遊びを通じた子育て支 援とは～	47人	16校	22.2% (16/72)
26	認定エグゼクティブ・ コーディネーター 石川 陽	学校の特徴を活かしたキャリア教育 プログラム開発について	78人	69校	95.8% (69/72)
27	認定エグゼクティブ・ コーディネーター 石川 陽	学校の特徴を活かしたキャリア教育 プログラム開発 ～ものを見方を変える探究活動～	73人	63校	90.0% (63/70)

28	学校法人金沢工業大学 基礎教育部 教育課程 教授 白木 みどり	教育改革がキャリア教育に求めるもの ～資質・能力育成とカリキュラムマネ ジメント～	50人	32校	47.1% (32/68)
29	宮城教育大学 学長付特任教授 野澤 令照	「日々の教育活動に「キャリア教育」 を活用しませんか」～多忙な教育現場 で実践する手立てを考える～	53人	39校	58.2% (32/68)

平成30年度は、5月24日（水）14:00～16:20に実施済み 参加率は97.0%（65/67校）

講師：日高庸晴（学校法人関西女子学園 宝塚大学看護学部 教授）

テーマ：LGBTの児童生徒への適切な対応、教育相談の在り方について



(5) トーキングカフェ（平成22年度～）

目的 女性ならではの視点やアイデアを活かして地域社会の活性化を図るため、各分野で活躍している女性達と市長とが、市政や各分野についてそれぞれが直面している課題や考えている意見・提案等を自由に語り合い、課題解決のヒントや新たな企画を見出し、市政への反映や新規事業の展開につなげるための意見交換を実施。
また、活躍する女性をロールモデルとして紹介することで、女性のキャリアアップ意欲の向上を図る。

◆開催実績

年度	開催日・場所	開催内容	備考
22	H23年1月18日 ホテルJAL 汐八戸	内容：女性経営者の立場から、仕事への取り組みや、仕事と家事の両立、八戸の魅力などについて意見交換 参加者：商工関係者3名 岡沼 栄比子 氏（㈲オカヌマ 取締役） 高畑 紀子 氏（ホテルJAL シティ八戸 総支配人） 中山 恵美子 氏（㈲イニシオ 代表取締役）	・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載
23	H24年3月24日 八戸ホーテルミュージアム「はっち」	テーマ：震災から1年～女性が経験した被災地支援～ パネリスト：被災者支援などで活躍された女性4名 寺沢 奈美子 氏（八戸青年会議所常任理事） 中里 藤枝 氏（全国訪問ボランティアナースの会 キャンパス八戸代表） 藤村 幸子 氏（はちのへ女性まちづくり塾生の会 代表） 宮崎 菜穂子 氏（災害ボランティアコーディネーター連絡協議会副会長）	・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者40人

24	H25年3月20日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ：三陸復興国立公園を語る パネリスト： 高橋 瑛子 氏（環境省 八戸自然保護官事務所） 竹内 喜美 氏（株式会社 JTB 東北 八戸支店） 木村 真衣子 氏（武輪水産株式会社）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 52 人
25	H26年2月1日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ：スポーツに魅せられた女性たち パネリスト： 坂本 朋子 氏（はちのへヘルティネス・クラブ 代表） 関下 りち子 氏（日本体育協会公認スポーツ指導員） 船場 亜希 氏（八戸学院大学ラグビー部 監督）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 52 人
26	H27年2月1日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ：地域で輝く女性たち ～地域をつなぎ想いをむすぶ～ パネリスト： 上野 幸 氏（デーリー東北 市民記者） 清水 圭子 氏（市民活動団体 soop! 代表） 沼田 智美 氏（美保野青年サークル「まきば会」）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 60 人
27	H28年1月31日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ：私だからできること ～ひろげる ひろがる 女性の仕事～ パネリスト： 川村 奈津子 氏（南部バス㈱ バス運転士） 小向 麻緒 氏（㈱石上建設 現場監督） 沢田 成海 氏（八戸地域広域市町村圏事務組合 消防士）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 120 人
28	H29年1月29日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	テーマ：未来に羽ばたくリケジョのチカラ ～「私らしさ」をカタチに～ パネリスト： 川口 恵未 氏（八戸工業高等専門学校 助教） 竹内 萌 氏（青森県産業技術センター 食品総合研究所 研究員） 濱舘 香葉 氏（八戸市立市民病院 救命救急センター救急科 医長）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 57 人
29	H29年9月30日 八戸ポータルミュージアム 「はっち」	タイトル：女性の開業が八戸の明日をひらく パネリスト：女性チャレンジ講座修了生で開業し活躍されている方 池上 沙羅 氏（幸福ワイン食堂バルバレスコ ソムリエール） 堀米 睦子 氏（cooking class HORI-MY 代表） 水戸 志乃 氏（アロマリンパサロン RoseRose 主宰）	<ul style="list-style-type: none"> ・公開で開催 ・会談内容を「広報はちのへ」に掲載 ・市ホームページに掲載 ・参加者 88 人

平成 30 年度は、12 月 2 日（日）14:00～ はっち（1F はっちひろば）で、次の内容で実施予定。

- ・八戸市で活躍するゲストスピーカー（女性及び青年）、市長からの話題提供
- ・イベント参加者と市長が、マチの魅力や今後について話し合う



(6) 教員向け啓発パンフレット (平成 24 年度～)

- 目的** 子ども達の男女共同参画に関する理解促進のため、指導にあたる教職員に対し、男女共同参画の理念等の周知と浸透を図る。
- 内容** 児童・生徒への男女共同参画意識に基づく指導の必要性や意識喚起を促す内容のパンフレットを作成し、配付する。
- 配布先** 市内小・中学校の全教員
 ※平成 26 年度から上記に加え、幼稚園・保育園・高校・高専・大学の教職員にも対象を広げて配付
- 配布部数** 約 4,400 部
- テーマ** 平成 24 年度 固定的性別役割分担意識について
 平成 25 年度 家庭や地域における男女共同参画について
 平成 26 年度 教育現場における男女共同参画と教員へのワーク・ライフ・バランスのすすめ
 平成 27 年度 男女共同参画の視点を活かした防災活動、防災教育
 平成 28 年度 ライフステージに応じた多様な選択
 平成 29 年度 データで見る男女共同参画と仕事・家庭生活

男女 共同参画と仕事・家庭生活

人口が減少する中、家庭、職場、地域等、社会の様々な分野において、男性も女性も同じ社会の一員として、お互いを尊重し合いながらともに社会に参画し、喜びも責任も分かち合う**男女共同参画**が必要です。

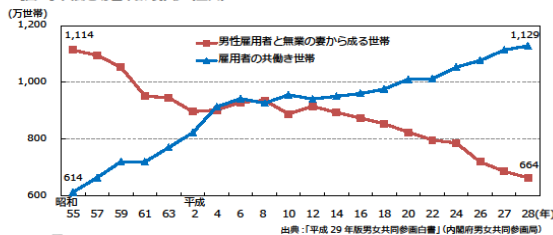
そのためには、男女がともに、自らの希望に沿った形で、仕事と家庭生活を展開したり、両立したりできるような環境づくりが求められます。



☆仕事と家庭生活に関する統計

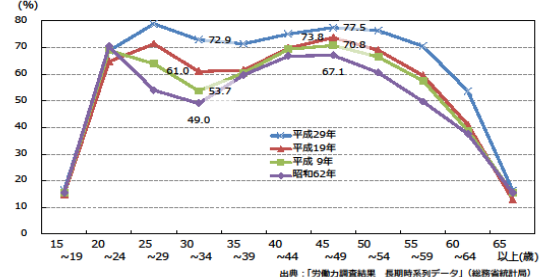
戦後の高度経済成長期の日本では、女性が家事や育児を担い、男性は外で働くという**性別役割分業**の形が主流でしたが、「**男女雇用機会均等法**」(昭和 61 年)、「**男女共同参画社会基本法**」(平成 11 年)、そして「**女性活躍推進法**」(平成 27 年)の施行等を経て、どのように変わってきているのでしょうか。次の統計データ(図 1～図 3)を見比べながら、考えてみましょう。

【図 1】共働き等世帯数の推移(全国)



夫婦ともに雇用者の共働き世帯は年々増加し、平成 28 年には「雇用者の共働き世帯」が 63.0%、「男性雇用者と無業の妻から成る世帯」が 37.0% という割合になっています。

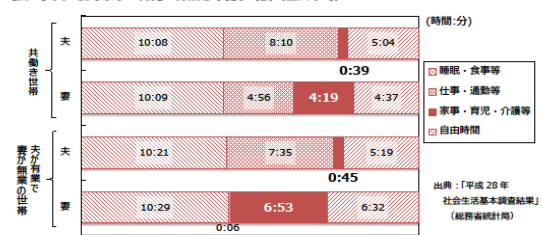
【図 2】年齢階級別の女性の就業率の推移(全国・年平均)



女性の就業率は、かつては結婚・出産・子育ての時期にあたる 25～34 歳代に落ち込む M 字型と呼ばれる形を描いていましたが、全ての年代において働く女性が増えてきており、現在は台形に近い形になっています。



【図 3】夫・妻の家事・育児・介護等の従事時間(全国平均)



【図 3】を見ると、女性の就業率が上昇し、共働き世帯が増えている一方で、家事・育児・介護等については妻がその多くを担っていることが分かります。

(8) 女性活躍推進事業（平成 29 年度～）

- 目的 労働人口が減少する中、女性の活躍が企業を成長に導く重要な戦略となってきた。女性活躍の必要性の理解や意識醸成、更には就業環境の改善を図り、企業における女性活躍を推進する。
- 内容 企業の経営者や管理者を対象にしたセミナーを開催し、先進事例や女性活躍推進制度の紹介、個別相談等を実施。また、企業における、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を促進する事業を実施。

◆実績

年度	実施内容
29	<p>「女性活躍推進セミナー」の開催 八戸圏域内の中小企業の経営者又は管理者が対象</p> <p>【第1回】 日 時：平成 29 年 12 月 20 日（水）14:00～16:00（17:00～個別相談） 会 場：八戸グランドホテル 参加者：61 名（52 社（者）） 内 容：基調講演：演題「働き方を誇れる成長企業No.1 を目指して」 株式会社ユーメディア 代表取締役社長 今野均 女性活躍推進制度説明：青森労働局、青森県こどもみらい課 先進事例紹介：株式会社青森ダイハツモーターズ 代表取締役社長 松沼光男 島守経営労務事務所 代表 島守雅之 多摩川精機株式会社八戸事業所 取締役事業所長 北澤完治 （コーディネーター：有限会社イニシオ代表取締役/ 八戸商工会議所女性会理事 中山恵美子）</p> <p>【第2回】 日 時：平成 30 年 1 月 28 日（日）14:00～16:00（17:00～個別相談） 会 場：八戸グランドホテル 参加者：50 名（32 社（者）） 内 容：基調講演：演題「女性が活躍できる会社は、好い会社！」 株式会社メトロール 代表取締役社長 松橋卓司 女性活躍推進制度説明：青森労働局、青森県こどもみらい課 先進事例紹介：株式会社小坂工務店 代表取締役 小坂仁志 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 施設長 中谷美由紀 株式会社たいようヒューマンネットワーク代表取締役 越後林寛之 （コーディネーター：有限会社イニシオ代表取締役/ 八戸商工会議所女性会理事 中山恵美子）</p>
	<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府の「地域女性活躍推進交付金」を財源（1 / 2 補助）に実施 ・青森労働局、青森県、八戸商工会議所、八戸圏域町村と連携して実施

平成 30 年度は、八戸圏域の中小企業において、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を促進するための「女性活躍推進支援事業」を実施していく。企業を訪問等して、計画策定の意義やメリット等を説明し、さらに希望する企業に対して計画の策定支援を行なっていく。

- ・青森県社会保険労務士会八戸支部に、訪問等説明及び計画策定支援業務を委託
- ・青森労働局、青森県社会保険労務士会八戸支部、八戸商工会議所、八戸圏域町村と連携して実施
- ・内閣府の「地域女性活躍推進交付金」を財源（1 / 2 補助）に実施



(9) その他啓発事業

○イベント等に参画し、男女共同参画に関する意識啓発や意識調査等を実施する。
 (平成 29 年度実績)

◆「はちのへホコテン」参加 (平成 29 年 5 月 28 日 (日)、6 月 25 日 (日)、8 月 27 日 (日))
 市中心街で開催される「はちのへホコテン」にブース出展し、来場者に対して、クイズへの参加を通じて、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの理解普及を図る「意識啓発」を実施した。また併せて、クイズの参加者等を対象に、パネルアンケートによる「意識調査」も実施した。

クイズ参加者 (3 回計) : 723 名

アンケート参加者 (3 回計) : 695 名

◆「八戸市環境・健康フェスタ 2017」参加 (平成 29 年 10 月 1 日 (日))
 八戸市公会堂で開催される「八戸市環境・健康フェスタ」にブース出展し、来場者のクイズへの参加を通じて、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスの理解普及を図る「意識啓発」を実施した。

クイズ参加者 : 300 名

○「広報はちのへ」に、国の男女共同参画週間 (6 月 23 日～29 日)、市の男女共同参画推進月間 (10 月)、各事業等に関する記事を掲載することで市民に対して、また、八戸商工会議所が発行する「商工ニュース」にワーク・ライフ・バランス等に関する記事を掲載することで、事業所に対する啓発を実施する。

クイズ参加の様子 (はちのへホコテン)



パネルアンケートの様子 (はちのへホコテン)



2 人材育成事業

(1) はちのへ女性まちづくり塾（平成13年度～平成19年度）

- 目的 積極的に政策や方針決定の場に参加する女性の人材を育成し、審議会等への女性の登用を促進する。
- 対象 市内在住の女性
- 年齢 65歳以下
- 期間 1年
- 内容 講座、グループワーク、市長との意見交換会を実施
男女共同参画社会、まちづくり、市の主要施策、議会制度など市政全般について
- 修了生 91人

◆開催実績

年度	講座数	修了者数
13	16	19人
14	16	15人
15	11	17人
16	13	9人

市内施設見学



年度	講座数	修了者数
17	11	10人
18	12	12人
19	15	9人
計		91人

グループワーク・意見発表



(2) 男女共同参画支援事業（平成20年度～平成21年度）

経緯 「はちのへ女性まちづくり塾」の修了生の中から附属機関等で活躍する人材も出てきており、一定の成果が認められたことから、当該事業に移行した。

目的 企画力、発言能力等を身につけることを目的に、幅広い人材育成に取り組むべく、男女共学の講座を実施し、幅広い人材の育成を図る。

◆開催実績

年度	内容	講座数	参加者数
20	ビジネスマナー講座、対話力UP講座、座談会	5	83人
21	ビジネスマナー講座、子育て応援講演会、人間力アップ講座、座談会、ヒューマン・コミュニケーション講座	5	107人

(3) 女性チャレンジ講座（平成22年度～）

- 目的 女性ならではの視点やアイデアを活かして地域経済・社会の活性化を図るため、各企業や団体、地域社会等で今後の活躍が期待される働く女性等の地位向上に必要なビジネススキル習得により、職場等における女性の活躍と積極的登用の促進を図る。また、参加者同士の、職業や業種を超えたネットワーク構築を図る。
- 対象 20歳以上49歳以下の女性で、八戸市内で働いている方又は八戸市内在住の方
※平成29年度から、八戸圏域連携中枢都市圏連携事業となり、八戸圏域で働く方又は圏域内在住の方を対象に拡充
- 受講形態 2年間の登録制（受講料無料）
- 定員 50人程度（毎年25人程度募集）
- 開催回数 年7回
※平成22年度はプレ事業として実施（年2回予定していたが、東日本大震災のため1回中止）、平成23年度から登録制として本格実施
ほか公開講座 年1回（体験受講によって講座の周知を図る）
- 開催場所 市庁内会議室 等
- 開催時間 午後1時30分～午後5時00分
- その他 ・託児サービスあり
・2年間を通じて、全講座数の7割以上の出席があった方に修了証書を交付

◆想定される効果

(1) 受講者

- ①講座の受講による職場等での地位向上に必要なビジネススキルの習得
- ②受講者同士のネットワーク構築による他の分野との連携の可能性
- ③受講者同士のネットワーク構築による自己啓発・自己研鑽の推進

(2) 事業所等

- ①受講者のビジネススキル向上によって、多様化するニーズにマッチした新商品・新サービスの開発など新規事業の展開
- ②女性の活躍による組織の活性化
- ③行政や他の分野との連携の可能性
- ④行政や他の分野での女性人材の活躍に関する情報収集

(3) 市

新たな女性人材を育成し、審議会等委員就任による市政への女性の参画

◆受講者数及び構成

年度	受講者数 [内連携町村] (申込者数)	事業所		平均 年齢	参加事 業所数	訪問・ 情報提 供事業 所数	事業所業種	職種
		事業所 申込	一般					
22 (ブレ)	47 (51)	21	26	35.6	21	23	卸売・小売業、 製造業、サービ ス業、建設業、 情報通信業、運 輸業、金融業、 宿泊業、医療・ 福祉業 など	事務職、販 売・サービ ス職、営業 職、製造、 技術職、そ の他（起業 志望者、就 職希望者）
23 (1期生)	24 (29)	19	5	33.1	16	18		
24 (2期生)	21 (35)	10	11	35.6	15	29		
25 (3期生)	25 (26)	4	21	36.5	18	35		
26 (4期生)	20 (21)	1	19	36.8	14	43		
27 (5期生)	35 (36)	7	28	34.4	22	51		
28 (6期生)	22 (25)	12	10	36.5	9	51		
29 (7期生)	27 [5] (27)	16	11	33.0	18	58		

◆公開講座

年度	受講者数 [内連携町村] (申込者数)	平均 年齢	参加事 業所数	事業所業種	職種
23	27 (33)	37.7	14	卸売・小売業、サービス業、建 設業、医療・福祉業 など	事務職、販売・サービス職、 営業職、技術職、自営業、 その他（就職希望者）
24	40 (40)	35.0	19		
25	26 (30)	37.7	16		
26	38 (51)	35.5	25		
27	47 (59)	36.2	22		
28	34 (42)	35.4	18		
29	37 [1] (41)	36.8	21		

◆修了状況

	修了者数	事業所		平均年齢	参加事業所数	事業所業種	職種
		申込	一般				
1期生	13	10	3	33.1	10	製造業、サービス業、建設業、情報通信業、金融業、宿泊業 など	事務職、販売・サービス職、営業職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 5人 ◆途中辞退者 6人						
2期生	11	6	5	37.3	7	製造業、サービス業、小売業、倉庫業 など	事務職、販売・サービス職、営業職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 4人 ◆途中辞退者 6人						
3期生	16	4	12	41.0	13	製造業、サービス業、小売業、倉庫業 など	事務職、販売・サービス職、営業職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 3人 ◆途中辞退者 6人						
4期生	5	1	4	38.4	6	金融業、サービス業、医療業 など	事務職、営業職、技術職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 5人 ◆途中辞退者 10人						
5期生	15	5	10	35.5	11	製造業、サービス業、小売業、倉庫業 など	事務職、販売・サービス職、営業職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 11人 ◆途中辞退者 9人						
6期生	13	6	7	36.2	8	製造業、サービス業、小売業、倉庫業 など	事務職、販売・サービス職、営業職、その他（起業志望者）
	◆修了基準に満たなかった者 5人 ◆途中辞退者 4人						

◆開催実績

年度	講座名		受講者数
22 (ﾌﾟﾘ)	第1回	人との信頼関係を築く コミュニケーション講座 行政講座 協働のまちづくり講座	47人
23	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 キャリアデザイン研修	24人
	第2回	八戸市男女共同参画基本条例施行 10周年記念講演会の聴講	
	第3回	プレゼンテーション基礎講座	
	第4回	ロジカルシンキング研修	
	第5回	行政入門講座 講座1 八戸の歴史 講座2 東日本大震災と八戸市復興計画	
	第6回	問題・課題解決研修（前編）	
	第7回	問題・課題解決研修（後編・グループ討議）	
	【公開講座】	プレゼンテーション基礎講座	27人
24	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介 ワーク・ライフ・バランス研修	40人
	第2回	タイムマネジメント研修	
	第3回	コミュニケーション研修	
	第4回	行政講座 講座1 八戸の観光振興について 講座2 八戸の農業振興について	
	第5回	企画力研修	
	第6回	コーチング研修	
	第7回	企画提案発表会 修了式	
	【公開講座】	コミュニケーション研修	40人



年度	講座名		受講者数
25	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	39人
		キャリアデザイン研修	
	第2回	フォローアップ研修	
	第3回	実務で使えるロジカルシンキング研修	
	第4回	交渉力研修	
	第5回	行政講座 講座1 八戸のまちづくりについて 講座2 八戸の水産業振興について	
	第6回	プレゼンテーション研修	
	第7回	企画提案発表会 修了式	
【公開講座】	交渉力研修	26人	
26	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	39人
		ワーク・ライフ・バランス研修	
	第2回	モチベーション・意欲向上研修	
	第3回	整理力研修	
	第4回	クレーム対応研修	
	第5回	行政講座 講座1 八戸市総合計画について 講座2 八戸市のスポーツ振興について	
	第6回	企画・提案力研修	
	第7回	企画提案発表会 修了式	
【公開講座】	クレーム対応研修	39人	



年度	講座名		受講者数	
27	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	45人	
		「なりたい自分になるため」のスキルとマインド研修		
	第2回	アンガーマネジメント～怒り等の感情をコントロールする技術～		
	第3回	行政講座 講座1 中核市について 講座2 防災について 講座3 ふるさと寄附金について 講座4 環境政策について		
		第4回		接遇力とコミュニケーション研修 ～効果的なプレゼンスとストローク～
		第5回		プレゼンテーション研修
		第6回		ヴィジュアルツール活用スキル研修 ～プレゼンテーションのための図解活用方法～
	第7回	企画提案発表会		
		修了式		
【公開講座】	接遇力とコミュニケーション研修 ～効果的なプレゼンスとストローク～	47人		
28	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	48人	
		交渉術研修		
	第2回	クレーム対応研修		
	第3回	行政講座 施設見学：八戸市博物館・八戸圏域水道企業団（白山浄水場）		
	第4回	大人の雑談力研修		
	第5回	企画提案力研修		
	第6回	「売り込み力」向上研修		
		企画提案発表会		
第7回	修了式			
	【公開講座】	大人の雑談力研修	34人	

年度	講座名		受講者数
29	第1回	開講式、オリエンテーション、受講者自己紹介	44人
		コミュニケーション能力向上研修	
	第2回	ラテラルシンキング研修	
	第3回	行政講座 講座 本のまち八戸 施設見学 三菱製紙株式会社八戸工場、八戸ブックセンター	
		第4回	
	第5回	ファシリテーション研修	
	第6回	プレゼンテーション研修	
	第7回	企画提案発表会	
		修了式	
【公開講座】	仕事にだって役に立つ！ 私らしさが輝く話法	37人	

平成30年度についても、7月12日（木）の開講式及び第1回講座をスタートに、計7回の講座を実施していく。前年度からの受講者22人に今年度申込者28名を加えて、計50名で講座をスタートする。

また、10月19日（金）13:30～17:00、八戸市庁別館2階会議室BCで公開講座を開催予定。